

第 66 期

株 主 通 信

(2018年9月1日から
2019年8月31日まで)

暁飯島工業株式会社

株 主 の 皆 様 へ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

ここに当社第66期（2018年9月1日から2019年8月31日まで）の営業の概況等をご報告申しあげます。

代表取締役社長 植 田 俊 二

当事業年度におけるわが国経済は、様々な国内政策を背景に、企業収益、雇用環境及び個人消費も底堅く推移するなど緩やかな景気の回復基調で推移いたしました。しかしながら、世界の経済成長は急速に鈍化し、横ばいの状態が続いている中、米中貿易紛争の高まりと金融市場の脆弱性リスクにより、投資が弱まり世界全体で景況感が悪化して経済活動が更に弱まる先行きが予想されております。

建設業界におきましては、政府建設投資及び民間建設投資は一定の水準を維持しておりますが、慢性的な技術労働者不足と建設資材の価格高騰に伴う建設コストの上昇により受注競争が激化し、依然として厳しい経営環境が続いております。また、長時間労働等、働き方改革及び生産性向上への取り組みは業界全体での課題となっております。

このような状況のもと、当社は引き続き工事利益率及び営業利益率の向上を目標に、受注時採算性の強化、原価管理及び施工管理の徹底、諸経費削減などの諸施策を実施してまいりました。

その結果、当事業年度の業績につきましては、受注高は前事業年度比19.9%減少の66億97百万円となりましたが、売上高は前事業年度比9.2%増加の75億95百万円となりました。

損益面におきましては、売上高の増加などから、営業利益は前事業年度比18.6%増加の7億25百万円、経常利益も同じく15.8%増加の7億24百万円となりました。また、最終損益につきましても、前事業年度比27.1%増加の4億88百万円の当期純利益となりました。

株主の皆様におかれましては、今後ともよろしくご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

■第67期数値目標

| | |
|-------|---------|
| 受注高 | 80億円 |
| 売上高 | 80億円 |
| 営業利益 | 6億70百万円 |
| 経常利益 | 6億60百万円 |
| 当期純利益 | 4億50百万円 |

■経営方針

1 会社の経営の基本方針

当社は、創業以来茨城県を中心に、建築・土木に関連する設備工事の設計、施工及び保守管理を行ってまいりました。当社は、「健全なる企業活動を通じ誠意を持って社会に貢献する」ことを経営の基本方針とし、どのような環境下に置かれても、持続的発展が可能である企業となり、また株主をはじめとするステークホルダーの皆様の期待や信頼に応えるべく企業価値の向上を目指しております。

2 経営環境

建設業界におきましては、政府建設投資は首都圏を中心に東京オリンピック関連施設など高い水準で推移する一方で、地方については財政問題もあり弱含みとなる可能性があります。民間建設投資も企業収益の改善等を受け底堅く推移することが予想されます。一方で技術労働者不足と建設資材の価格高騰に伴う建設コストの上昇が懸念され、引き続き楽観できない経営環境が続くものと思われまます。

3 経営戦略及び対処すべき課題

当社は、中長期的な経営戦略として「100年を超える企業を目指して」を旗印に、他社と差別化できる技術力やノウハウを活かし真のオンリーワン企業を目指してまいります。持続的発展が可能となる企業になるために、本業である設備工事の設計、施工及び保守管理を収益基盤とし、その拡大を目指していくことが重要な課題と考えております。そのための基本的な施策は以下のとおりであります。

- ① 当社の本業である設備工事の設計、施工及び保守管理を確実に継続していく上で、「リニューアル・メンテナンス」分野の企画提案力、技術競争力及び価格競争力の強化を図り、持続的成長の基盤を構築してまいります。
- ② 当社は現場の安全管理が重要であると認識しており、協力会社を含めた安全パトロールを実施して安全管理の更なる強化を図ってまいります。
- ③ 当社の主たる事業である設備事業において、当社は経営の基本方針を実現する上で、品質管理の徹底は重要であると認識しております。お客様の満足と信頼を得るため、ISO9001に基づいた品質管理を徹底してまいります。
- ④ 当社では、営業部門及び施工部門において、経営の基本方針の源泉として、専門的な知識やコミュニケーションスキルの高い人材確保及び育成が必要であり、そのための社内教育訓練プログラムの充実を図ってまいります。

財務諸表

貸借対照表

(単位：百万円)

| 科 目 | 当事業年度 (2019年8月31日現在) | 前事業年度 (2018年8月31日現在) |
|-----------------|-------------------------|-------------------------|
| (資産の部) | | |
| 流動資産 | 5,457 | 6,091 |
| 現金預金 | 3,744 | 4,240 |
| 受取手形・完成工事未収入金 | 1,227 | 887 |
| 電子記録債権 | 177 | 93 |
| 未成工事支出金 | 180 | 120 |
| 前払費用 | 2 | 3 |
| 立替金 | 125 | 658 |
| 未収消費税等 | — | 96 |
| その他 | 18 | 4 |
| 貸倒引当金 | △ 19 | △ 13 |
| 固定資産 | 3,233 | 2,872 |
| 有形固定資産 | 2,741 | 2,499 |
| 建物・構築物 | 474 | 255 |
| その他 | 401 | 136 |
| 土地 | 1,866 | 1,868 |
| 建設仮勘定 | — | 239 |
| 無形固定資産 | 18 | 18 |
| 投資その他の資産 | 473 | 354 |
| 投資有価証券 | 372 | 301 |
| 出資金 | 7 | 7 |
| 破産更生債権等 | 69 | 71 |
| 長期前払費用 | 40 | 0 |
| 繰延税金資産 | 42 | 34 |
| その他 | 15 | 25 |
| 貸倒引当金 | △ 73 | △ 86 |
| 資産合計 | 8,690 | 8,963 |

(注) 記載金額は、百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

流動資産

売上債権が4億13百万円増加したものの、現金預金が4億95百万円、立替金が5億32百万円それぞれ減少しました。その結果、流動資産は前事業年度末比10.4%、6億34百万円減少の54億57百万円（前事業年度末 60億91百万円）となりました。

固定資産

有形固定資産の減価償却による減少があるものの、太陽光発電事業用の設備費が3億12百万円増加しました。その結果、固定資産は前事業年度末比12.6%、3億60百万円増加の32億33百万円（前事業年度末 28億72百万円）となりました。

(単位：百万円)

| 科 目 | 当事業年度 (2019年8月31日現在) | 前事業年度 (2018年8月31日現在) |
|-----------------|-------------------------|-------------------------|
| (負債の部) | | |
| 流動負債 | 3,398 | 3,974 |
| 支払手形・工事未払金 | 1,511 | 1,734 |
| 電子記録債務 | 728 | 596 |
| 短期借入金 | 80 | 680 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 195 | 189 |
| 1年内償還予定の社債 | 100 | 80 |
| 未払配当金 | 1 | 1 |
| 未払費用 | 25 | 24 |
| 未払法人税等 | 161 | 42 |
| 未払消費税等 | 34 | 18 |
| 未成工事受入金 | 436 | 497 |
| 預り金 | 15 | 8 |
| 前受収益 | 0 | 0 |
| 完成工事補償引当金 | 7 | 2 |
| 賞与引当金 | 88 | 82 |
| 役員賞与引当金 | 11 | 14 |
| その他 | 0 | 0 |
| 固定負債 | 790 | 901 |
| 社債 | 180 | 190 |
| 長期借入金 | 517 | 622 |
| 退職給付引当金 | 91 | 87 |
| 長期預り保証金 | 1 | 1 |
| その他 | 0 | 0 |
| 負債合計 | 4,189 | 4,876 |
| (純資産の部) | | |
| 株主資本 | 4,568 | 4,097 |
| 資本金 | 1,408 | 1,408 |
| 資本剰余金 | 19 | 3 |
| 利益剰余金 | 3,292 | 2,863 |
| 自己株式 | △ 152 | △ 178 |
| 評価・換算差額等 | △ 66 | △ 10 |
| その他有価証券評価差額金 | △ 66 | △ 10 |
| 純資産合計 | 4,501 | 4,087 |
| 負債純資産合計 | 8,690 | 8,963 |

(注) 記載金額は、百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

流動負債

税金費用の未払いが1億18百万円増加したものの、仕入債務が92百万円、短期の有利子負債が5億74百万円それぞれ減少しました。その結果、流動負債は前事業年度末比14.5%、5億76百万円減少の33億98百万円（前事業年度末 39億74百万円）となりました。

固定負債

長期の有利子負債が1億15百万円減少しました。その結果、固定負債は前事業年度末比12.3%、1億10百万円減少の7億90百万円（前事業年度末 9億1百万円）となりました。

純資産

当期純利益の計上などから利益剰余金が4億28百万円増加しました。その結果、純資産は前事業年度末比10.1%、4億13百万円増加の45億1百万円（前事業年度末 40億87百万円）となりました。

損益計算書

(単位：百万円)

| 科 目 | 当事業年度 (自2018年9月1日 至2019年8月31日) | 前事業年度 (自2017年9月1日 至2018年8月31日) |
|-------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 売 上 高 | 7,595 | 6,954 |
| 完 成 工 事 高 | 7,517 | 6,911 |
| そ の 他 の 事 業 売 上 高 | 77 | 42 |
| 売 上 原 価 | 6,411 | 5,874 |
| 完 成 工 事 原 価 | 6,367 | 5,842 |
| そ の 他 の 事 業 売 上 原 価 | 44 | 31 |
| 売 上 総 利 益 | 1,183 | 1,080 |
| 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 | 457 | 468 |
| 営 業 利 益 | 725 | 612 |
| 営 業 外 収 益 | 37 | 46 |
| 受 取 利 息 | 0 | 0 |
| 有 価 証 券 利 息 | 1 | 1 |
| 受 取 配 当 金 | 6 | 8 |
| 投 資 有 価 証 券 売 却 益 | — | 4 |
| 仕 入 割 引 | 1 | 2 |
| 受 取 地 代 家 賃 | 8 | 8 |
| 貸 倒 引 当 金 戻 入 額 | 12 | 10 |
| そ の 他 | 6 | 9 |
| 営 業 外 費 用 | 39 | 33 |
| 支 払 利 息 | 21 | 20 |
| 社 債 利 息 | 0 | 0 |
| 投 資 有 価 証 券 売 却 損 | 3 | 1 |
| 投 資 有 価 証 券 評 価 損 | 9 | 2 |
| そ の 他 | 5 | 7 |
| 経 常 利 益 | 724 | 625 |
| 特 別 利 益 | — | 36 |
| 投 資 有 価 証 券 売 却 益 | — | 36 |
| 特 別 損 失 | — | 75 |
| 有 形 固 定 資 産 売 却 損 | — | 0 |
| 減 損 損 失 | — | 3 |
| 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 | — | 71 |
| 税 引 前 当 期 純 利 益 | 724 | 586 |
| 法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税 | 243 | 189 |
| 法 人 税 等 調 整 額 | △ 7 | 12 |
| 当 期 純 利 益 | 488 | 384 |

(注) 記載金額は、百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

売上高（完成工事高、その他の事業売上高）

売上高は、工事の進捗が順調だったことなどから、前事業年度比9.2%、6億40百万円増加の75億95百万円（前事業年度 69億54百万円）となりました。

売上総利益

売上総利益は、売上高の増加などから、前事業年度比9.5%、1億3百万円増加の11億83百万円（前事業年度 10億80百万円）となりました。

営業利益

営業利益は、販売費及び一般管理費が減少し、売上総利益が増加したことから、前事業年度比18.6%、1億13百万円増加の7億25百万円（前事業年度 6億12百万円）となりました。

経常利益

経常利益は、営業利益が増加したことなどから、前事業年度比15.8%、98百万円増加の7億24百万円（前事業年度 6億25百万円）となりました。

当期純利益

当期純利益は、経常利益が増加したことなどから、前事業年度比27.1%、1億4百万円増加の4億88百万円（前事業年度 3億84百万円）となりました。

株主資本等変動計算書 (自2018年9月1日 至2019年8月31日)

(単位：百万円)

| | 株 主 資 本 | | | | | | | | | |
|-------------------------|---------|-----------|-----------------|---------------|-----------|-----------------|---------------|-----------|---------------|---------------|
| | 資本金 | 資 本 剰 余 金 | | | 利 益 剰 余 金 | | | | | |
| | | 資 本 準 備 金 | そ の 他 資 本 剰 余 金 | 資 本 剰 余 金 合 計 | 利 益 準 備 金 | そ の 他 利 益 剰 余 金 | 利 益 剰 余 金 合 計 | 別 途 積 立 金 | 繰 上 利 益 剰 余 金 | 利 益 剰 余 金 合 計 |
| 当 期 首 残 高 | 1,408 | 3 | — | 3 | 42 | 1,200 | 1,621 | 2,863 | | |
| 当 期 変 動 額 | | | | | | | | | | |
| 剰 余 金 の 配 当 | | | | | 5 | | △ 65 | △ 59 | | |
| 当 期 純 利 益 | | | | | | | 488 | 488 | | |
| 別 途 積 立 金 の 積 立 | | | | | | 200 | △ 200 | — | | |
| 自 己 株 式 の 取 得 | | | | | | | | | | |
| 自 己 株 式 の 処 分 | | | 15 | 15 | | | | | | |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | | | | | | | | | | |
| 当 期 変 動 額 合 計 | — | — | 15 | 15 | 5 | 200 | 222 | 428 | | |
| 当 期 末 残 高 | 1,408 | 3 | 15 | 19 | 48 | 1,400 | 1,844 | 3,292 | | |

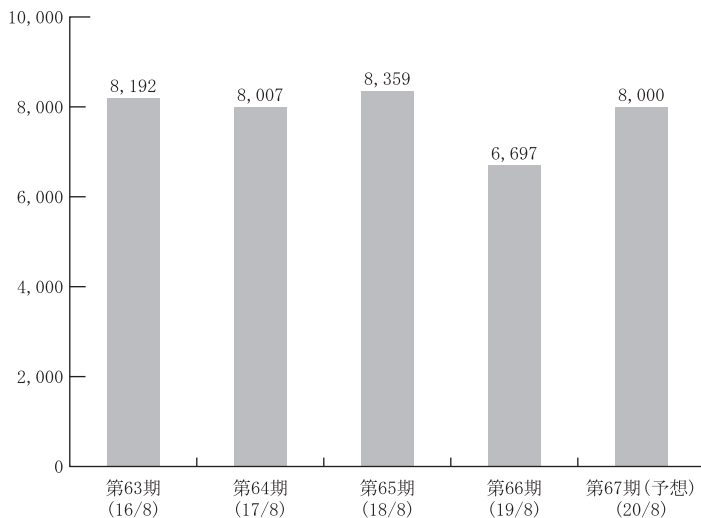
(単位：百万円)

| | 株 主 資 本 | | 評 価 ・ 換 算 差 額 等 | | 純 資 産 合 計 |
|-------------------------|---------|-------------|-------------------------|---------------------|-----------|
| | 自 己 株 式 | 株 主 資 本 合 計 | そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金 | 評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計 | |
| 当 期 首 残 高 | △ 178 | 4,097 | △ 10 | △ 10 | 4,087 |
| 当 期 変 動 額 | | | | | |
| 剰 余 金 の 配 当 | | △ 59 | | | △ 59 |
| 当 期 純 利 益 | | 488 | | | 488 |
| 別 途 積 立 金 の 積 立 | | — | | | — |
| 自 己 株 式 の 取 得 | △ 0 | △ 0 | | | △ 0 |
| 自 己 株 式 の 処 分 | 25 | 41 | | | 41 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | | | △ 56 | △ 56 | △ 56 |
| 当 期 変 動 額 合 計 | 25 | 470 | △ 56 | △ 56 | 413 |
| 当 期 末 残 高 | △ 152 | 4,568 | △ 66 | △ 66 | 4,501 |

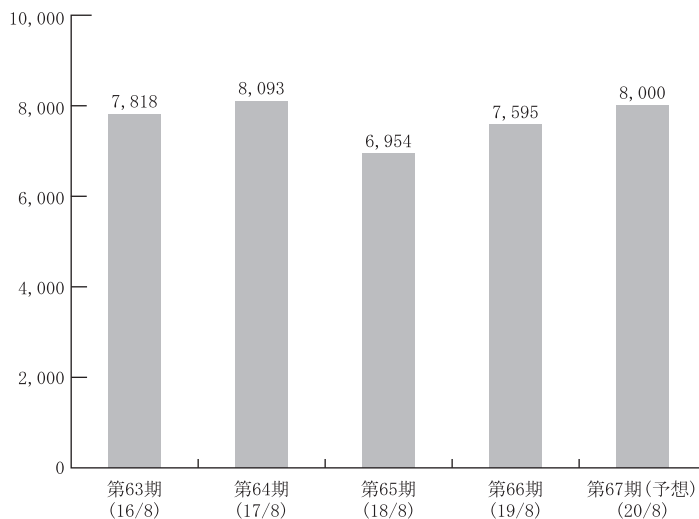
(注) 記載金額は、百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

業績の推移

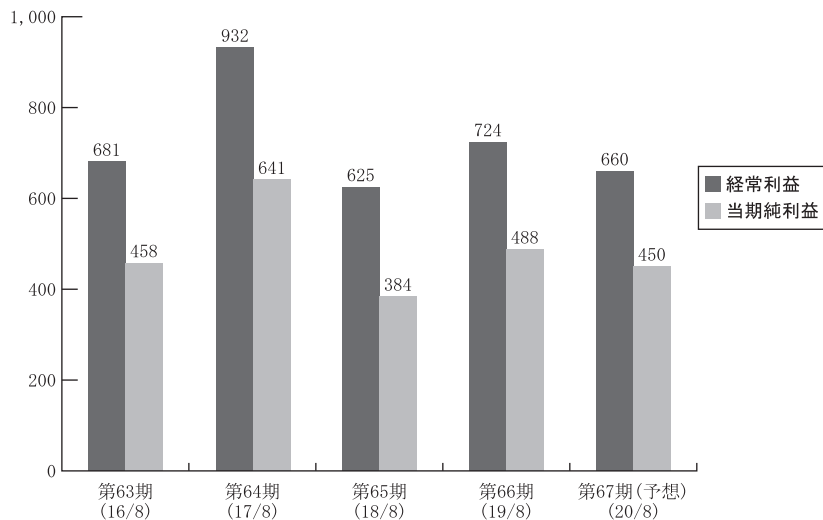
受 注 高 (単位：百万円)



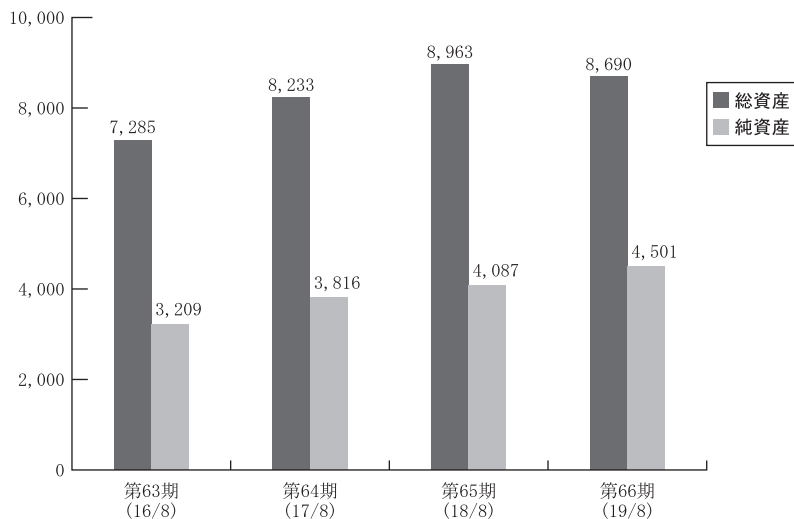
売 上 高 (単位：百万円)



經常利益・当期純利益 (單位：百万円)



總資產・純資産 (單位：百万円)



工事種類区分別受注高

(単位：百万円)

| 区 分 | 自2018年9月1日 至2019年8月31日 | |
|-----------------|------------------------|-------|
| | 金 額 | 構 成 比 |
| 設 備 事 業 | | % |
| 建 築 設 備 工 事 | 2,306 | 34.5 |
| リ ニ ュ ー ア ル 工 事 | 4,060 | 60.6 |
| 土 木 工 事 | — | — |
| プ ラ ン ト 工 事 | — | — |
| ビ ル ケ ア 工 事 | 329 | 4.9 |
| 設 備 事 業 合 計 | 6,697 | 100.0 |

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

工事種類区分別売上高

(単位：百万円)

| 区 分 | 自2018年9月1日 至2019年8月31日 | |
|-----------------|------------------------|-------|
| | 金 額 | 構 成 比 |
| 設 備 事 業 | | % |
| 建 築 設 備 工 事 | 3,745 | 49.3 |
| リ ニ ュ ー ア ル 工 事 | 3,439 | 45.3 |
| 土 木 工 事 | — | — |
| プ ラ ン ト 工 事 | — | — |
| ビ ル ケ ア 工 事 | 332 | 4.4 |
| 設 備 事 業 合 計 | 7,517 | 99.0 |
| そ の 他 の 事 業 | | |
| 太 陽 光 発 電 事 業 | 76 | 1.0 |
| 不 動 産 事 業 | 1 | 0.0 |
| そ の 他 の 事 業 合 計 | 77 | 1.0 |
| 合 計 | 7,595 | 100.0 |

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

工事種類区分別繰越高

(単位：百万円)

| 区 分 | 2019年8月31日現在 | |
|-----------------|--------------|-------|
| | 金 額 | 構 成 比 |
| 設 備 事 業 | | % |
| 建 築 設 備 工 事 | 3,252 | 53.7 |
| リ ニ ュ ー ア ル 工 事 | 2,618 | 43.2 |
| 土 木 工 事 | — | — |
| プ ラ ン ト 工 事 | — | — |
| ビ ル ケ ア 工 事 | 185 | 3.1 |
| 設 備 事 業 合 計 | 6,056 | 100.0 |

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

会 社 の 概 況 (2019年 8月31日現在)

| | |
|---------|---|
| 会 社 名 | 暁飯島工業株式会社 (英文名称 AKATSUKI EAZIMA CO., LTD.) |
| 設 立 | 1965年(昭和40年) 6月 1日 |
| 資 本 金 | 1,408,600,000円 |
| 従 業 員 数 | 118名 |
| 主要な事業内容 | ① 空気調和、衛生給排水、恒温恒湿、冷凍冷蔵、 厨房等建築設備の設計・施工 ② リニューアル工事の調査・設計・施工、ビルの 総合診断(建築、設備、電気) ③ 各種建築設備の保守・点検、定期点検及び常駐 メンテナンスサービス ④ 太陽光発電、不動産の売買・賃貸 |
| 主要な営業所 | 本 社：茨城県水戸市 東 京 支 店：東京都台東区 つくば支店：茨城県つくば市 |

役 員 ・ 執 行 役 員 (2019年11月22日現在)

| | |
|---------------|---------|
| 取 締 役 会 長 | 荻 津 仁 彦 |
| 代 表 取 締 役 社 長 | 植 田 俊 二 |
| 社 長 執 行 役 員 | |
| 取 締 役 員 | 吉 田 孝 夫 |
| 取 常 務 執 行 役 員 | |
| 取 締 役 員 | 白 石 学 |
| 取 上 席 執 行 役 員 | |
| 取 締 役 員 | 長 野 正 紀 |
| 取 常 勤 監 査 役 員 | 大 森 健 雄 |
| 監 査 役 員 | 根 本 幸 司 |
| 監 査 役 員 | 春 日 均 |
| 常 務 執 行 役 員 | 鈴 木 清 人 |
| 執 行 役 員 | 関 茂 |
| 執 行 役 員 | 岩 井 淳 |
| 執 行 役 員 | 石 田 勝 久 |
| 執 行 役 員 | 平 塚 亨 |
| 執 行 役 員 | 山 口 晃 |
| 執 行 役 員 | 岡 崎 和 裕 |
| 執 行 役 員 | 片 桐 倫 明 |

(注) 取締役長野正紀氏は社外取締役、監査役根本幸司氏及び春日均氏は社外監査役であります。

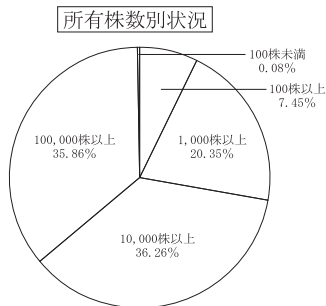
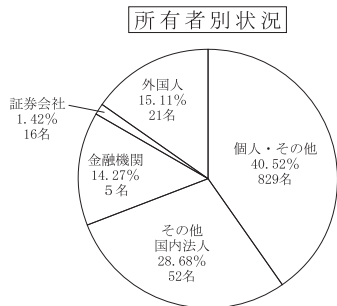
株 式 の 状 況 (2019年 8月31日現在)

発行可能株式総数 8,800,000株
 発行済株式の総数 2,200,000株
 株 主 数 923名
 大 株 主

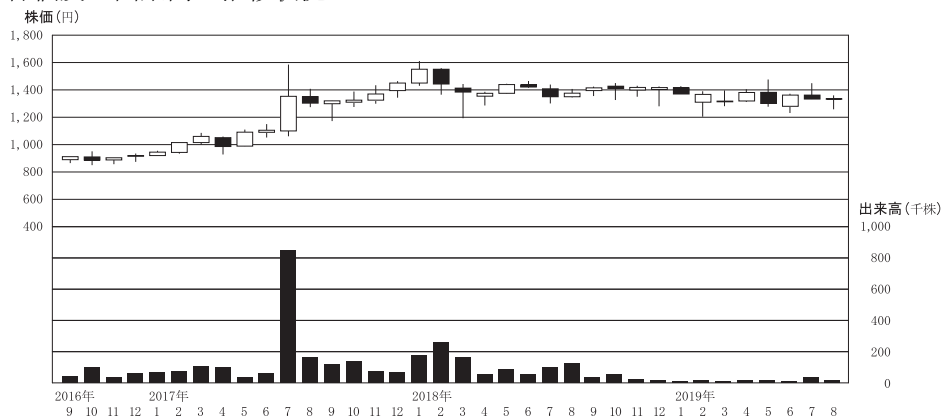
| 株 主 名 | 持 株 数 | 持 株 比 率 |
|------------------------------------|----------|---------|
| 水 戸 信 用 金 庫 | 178,840株 | 8.88% |
| STATE STREET BANK AND TRUST | 152,000 | 7.55 |
| CLIENT OMNIBUS ACCOUNT 0M02 505002 | 146,700 | 7.29 |
| 株 式 会 社 光 通 信 | 125,100 | 6.21 |
| 株式会社太平フィナンシャルサービス | 98,700 | 4.90 |
| HORIZON GROWTH FUND | 96,000 | 4.77 |
| 株 式 会 社 常 陽 銀 行 | 77,500 | 3.85 |
| 暁 飯 島 工 業 従 業 員 持 株 会 | 71,000 | 3.53 |
| ア サ ガ ミ 株 式 会 社 | 70,200 | 3.49 |
| 新 菱 冷 熱 工 業 株 式 会 社 | 59,780 | 2.97 |
| 暁 飯 島 工 業 取 引 先 持 株 会 | | |

- (注) 1. 当社は自己株式を186,372株保有しておりますが、上記大株主から除いております。
 2. 持株比率は自己株式(186,372株)を控除して計算しております。
 3. 上記の「株主名」は、株式会社証券保管振替機構から通知された「総株主通知」に基づき記載しております。

株式分布状況



株価及び出来高の推移状況



株 主 メ モ

| | |
|---------------------|--|
| 事業年度 | 毎年9月1日から翌年8月31日まで |
| 定時株主総会 | 毎年11月中 |
| 株主名簿管理人 | 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社 |
| 同事務取扱場所 | 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社 本店 |
| 〔郵便物送付先〕 〔お問合せ先〕 | 〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 日本証券代行株式会社 代理人部 ☎ 0120-707-843 |
| 単元株式数 | 100株 |
| 公告方法 | 電子公告により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載ホームページアドレス (http://www.eazima.co.jp/) |

各種手続きのお申出先

- ・未払配当金のお支払については、株主名簿管理人にお申出ください。
- ・住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等証券会社をご利用の株主様は、お取引の証券会社へお申出ください。証券会社をご利用でない株主様は、特別口座の口座管理機関である日本証券代行へお申出ください。

特別口座でのお手続き用紙のご請求はインターネットでもお受け付けてしております。

ホームページアドレス <https://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>
(一部の用紙は、お手持ちのプリンターで印刷できます。)

